

# 白方地区自治会 村政懇談会

日 時：平成22年6月24日（木） 午後7時～9時

場 所：白方コミュニティセンター 会議室

参加者：村執行部（村長，副村長，教育長，理事（兼）企画政策部長，総務部長，福祉部長，経済環境部長，建設水道部長，消防長，教育次長，議会事務局長）

事務局（自治推進課長，課長補佐，自治推進課職員3名） 計16名

自治会長（白方区，豊岡区，岡区，百塚区，亀下区，豊白区，村松北区，原子力機構百塚区）

参加者：白方区…20名，豊岡区…3名，岡区…2名，百塚区…3名，

亀下区…2名，原子力機構百塚区…1名，豊白区…4名，

村松北区…4名，その他…29名

計68名

司会進行：亀下区自治会長

1. 開会
2. 地区自治会長代表あいさつ（村松北区自治会長）
3. 出席者紹介（自治会長及び村執行部）
4. 村長あいさつ及び「平成22年度村政に関する説明」
5. 「自治基本条例の進捗状況」について（自治推進課長）
6. 地区自治会からの事前質問に対する回答
  - ① 平成21年度の前質問に対する進捗状況の説明
  - ② 平成22年度の前質問に対する回答

事前質問の回答に対する質問

## ○村松北区住民

白方小学校跡地についてですが，解体工事のことを聞きまして同級生と知り合いに連絡しましたところ，解体になることをみんな知りませんでした。もし，解体するのであれば，学校の見学や卒業制作を見に行きたいという意見がありました。そういうことができるのかどうかお聞きしたい。

## ○教育次長

50年が経過した白方小に対し，みなさんそれぞれ思い入れがあるのかなと思います。現在，白方小学校につきましては，電気・水道は全部止まっております。今，防犯上の問題から中に入れられないような形を取ってございます。現在は，そういう状況でございますが，これから卒業生の方がいろいろ見てみたいとか，そういうものがございましたら具体的に私どもの方に直接相談していただければ，何かしらのお手伝いができるのかなと思っております。

## ○村長

村で卒業生にアピールしたらいいのではないかな。

## 白方地区自治会 村政懇談会

### ○教育次長

具体的な日を今後話し合っていきたい。

### ○村長

村で見学会を企画したらいいのではないですか。皆さまが同級生で集まって希望の日を役場に言ってもらってはいかがでしょうか。村としても解体前には、開放日というものを考えたらいいのではないのでしょうか。

私も基本的には解体には反対なのです。残せるものは残すのが私の主義だが、全部耐震性がだめなのだそうです。耐震の補強をすると大変な金がかかるので、私もあきらめたのですが、何も残らないのはあまりにも寂しいですよ。気持ちが良くわかりますので、教育委員会に言ってください。私に言ってもらってもかまいません。最後の段階になりましたら解体が始まる前には、そういう日を設けることができればいいと思っております。

### ○白方区住民

原子力機構百塚原住宅跡地の利用計画について回答されていますが、その中で百塚原第一常会の道路が旧白方小学校の日立側の道路に行くのに百塚原住宅の道路を突っ切るような形、好意で使わせてもらっているわけですが、そこを村道として買収していただきたいという要望なのです。あそこが他の団体に買収されて通れなくなってしまうとその道路が行き止まりになってしまい、利便性がものすごく悪くなってしまうので、最悪でもそれだけはお願いしたい。

### ○建設水道部長

現地を調査させていただいて、生活に不便をきたさない方法を取ればと思いますので、検討させていただきたいと思います。企画政策部の土地利用の考え方もありますので、調整した上で検討していきたいと思います。

### ○村松北区住民

小学校の通学路について要望したいと思います。各ブロックから学校に行く通学路なのですが最初決めた通学路でなく、こちらの方が都合がいいということで変更がある場合もあると思うんですが、現時点で変更があった場合は、どういうルートで通学しているか知っておきたい。それをパトロール等の活動に役立てたいと思います。最初決めた通学路から変更があった場合のルートがあるのかないのか。あれば相談に行きたいと思っているのでよろしくお願いします。

### ○教育次長

基本的には通学路に関しては、地元の方が使いやすいようなところを選んでいきたいと思います。そして、変わったということが、われわれのところでは把握できませんので、後で学校とPTAの方と話し合っていきたいと思いますので、具体的な地域を後で教えていただきたいと思います。

### ○百塚区住民

## 白方地区自治会 村政懇談会

旧白方小跡地についてですが、タイムカプセルを全学年ではないとは思いますが、埋めてあると思います。それは、公園になってしまったら掘れないと思います。解体が始まってしまうのが10月だと時間はないとは思いますが、記録は残っているのでしょうか。何年度の何年生が埋めたっていう記録なんかは残っているのでしょうか。

### ○教育次長

タイムカプセルですが、私どもの資料では昭和51年にタイムカプセルが埋められております。これが村内有志、白方小学校職員一同ということで、体育館正面の入口の脇に埋められていると聞いております。これにつきましては、有志の方が掘るとい話を聞いておりますが、その方と調整していただければと思います。

### ○村長

それは教育委員会でできるのではないの。

### ○教育次長

タイムカプセルに関しては、担当者と打ち合わせをしてみますので、連絡先だけ後で教えていただけますか。

### ○白方区住民

白方小学校跡地のことなのですが、昨日インターネットを開いてみたら、パブリックコメントの回答がありました。今日閲覧板が回ってきまして同じ内容がコピーされた状態ですが、いずれも天眼鏡で見ないと分からないような状態で、年寄りでは見ても分からない。本当に役場の人を見たのかね。誰が判定してこれで閲覧しろといったのかね。みんな見る人は年寄りが多いと思うのですよね、あんな書き方では「見ないでくれ」という感じがしないでもない。そういう苦情を申し上げて2つばかり伺いたい。

1つは、耐震構造を理由に壊さなければならないという考え方。パブリックコメントに書いておいたが、他のところは廃校利用をいかにするかということの本にまでなって売り出されている。過疎地は、生徒もいないし廃校するのが当たり前ですね。それが木造ですよ。それが東海村はなぜ耐震性を理由に体育館も壊さなければならないとっているのかな。その辺のことも書いたが、回答があったかどうかは、細かくてまだ見ていない。耐震性の考え方が、他のところでは壊すのに金をかけるより、むしろ村おこしみたいな形で温泉を引いたり、7,000円か6,000円位で人を呼んで活性化させる使い方をしていると聞きます。東海村の耐震化の考え方の基本を教えてください。あるいは法律的に決められているなら他の木造の学校が耐震性が問題なくて、体育館みたいな丈夫な施設がだめな理由が法律で決まっているなら教えてください。

もう1つは、パブリックコメントの位置づけは、どうなっているのか。ガス抜きになっているのか。村長から「村民の意見を聞いたか」といわれたら、パブリックコメントで全部聞きましたということでチャラになっているのではないか。パブリックコ

## 白方地区自治会 村政懇談会

メントは意見を聞いたらそれを行政は最大限生かしていくことを考えなければならないが、出した意見がみんな否定される形で、今後検討していきます、今後の課題としますと最後の文章が全部そういう形になっているように見えた。高齢者医療制度の5年ごとの改定のときも説明会をしたが、その説明会の位置づけかわからない。

説明会やパブリックコメントで出した意見をどんな風にそれに生かしていくか、政策の位置づけが分からないのでその辺を聞きたい。

### ○村長

行政の姿勢ということについての重要な御指摘をいただいたとっております。私も村長でなくてそちら側に座っていたら同じ質問をしたと思います。

建物の耐震性について新しい基準が決められて0.3と判断されて非常に機械的なのですね。

私の卒業した小学校は石神小学校で、明治時代に造られた建物で卒業しましたが、私の娘たちはトーチカみたいと言われていた建物で育ってきた。それが全面建て替えとなりました。娘たちは、新しい学校を見に行くと何にもなくなってしまった。自分たちの過去の歴史が消えてしまったと言われた。どんなぼろな建物であってもそれが懐かしい。私も白方小の建物をできるものは残せ、全部残せとっているわけではない。小さなものなら残せるだろう。体育館もその一つで、残せないかといったのですけれど。鉄筋コンクリートで作ったものが耐震性がだめだといっても私も素人で分からない。大部分の人がそうだと思います。

何度も「残すことはできないのか、方策はあるはずだ」と言ってきたのです。よそでは一生懸命補強して残しているではないか。こっちはなんでも壊して、新しくしてしまう。これはだめだと私は言ってきたが、基本は耐震診断をした結果が、補強しても数値が上がらないと専門家に言われた。それならば、止むを得ないということで、全面解体ということになったわけです。

パブリックコメントについては、運用の仕方によっては懸念したとおりになると思います。パブリックコメントをやってそれでおしまいでもいいか、一緒に考えましょう、もっと聞きたいからということに住民の皆さまもから言っていただきたい。ぜひそういう場を設けましょう。行政の側も徹底した説明責任があると思います。パブリックコメントをどう生かすか。行政側もそういう姿勢を持ってください。ただ単に言い訳のためのパブリックコメントならば百害あって一利なしとっております。

### ○建設水道部長

耐震性についてなのですが、数値的には0.3以下。手元に数値がなく詳しい話ができなくて申し訳ないのですけれど、0.3以下で、なおかつ補強した場合IS値が補強しても0.7以上にならなければ、建物としては安全性が保てない。

白方小がいくつ位なのか、いま手元に資料がなくてお答えできないのですけれど、白方小より1年早い中丸小学校の体育館は同じ造りで、間違いなく0.3以下で、補

## 白方地区自治会 村政懇談会

強しても0.7以上にならないという結果がなされまして、中丸小学校も今年体育館は解体して建て替えるということで進めております。ですから、白方小学校も同じ形で進めております。

当時の体育館は、図面を見た限りでは、基礎の杭が打っているところと打っていないところがあるように記憶しております。校舎についてもたぶん御存知の方がおるかと思いますが、コンクリートが昭和52年当時天井を壊して改修工事等々ある場合、工事の状況を見ると当時考えられないような施工の部分がありました。コンクリートを流し込むための板の切れ端が残っているとか、コンクリートが漏れないよう隙間につめたセメントの袋が残っていたりしておりました。コンクリートの質も石灰部分がなくなって、ざらざらして砂地のような感じもありましたので、コンクリートは他の学校よりは劣るかなと感じておりました。そんなことから耐震性が0.3以下なのかなと思います。

### ○白方区住民

数値で言われれば村長は、そういわざるを得ないと思うが、他のところは木造そのものでやっていたら0.3どころではないと思う。それを残して生かそうと苦労してやっている地域活性化との違いを説明してもらいたい。

### ○建設水道部長

日本の気候は、建築物にとっては木造が一番だと思っています。高温多湿ということから言うと木造は日本の建築に適していて、なおかつ、お寺、神社仏閣は歴史的な伝統がありまして釘、金物は使わないで組み込まれて建てている。それでも耐震性は十分保っている。木造の場合、芯の方はよほどでない限り腐りません。コンクリートは打ち方によっては劣化が激しいという事情が、私の個人的な見解なのですが、そういう風に思っております。神社仏閣でも大黒柱、中心の柱は添え木で支えてあって、その建て方が耐震性に非常に有効だということで、いま東京で建てられているスカイツリーがその方法を応用しているという風にも聞いておりますし、日本の建築文化の話をしてしまうと申し訳ないのですが、木造は芯のほうは腐りませんのでこの辺がRC、コンクリートと比較するのは無理があるのかなと思います。

回答になっているか分かりませんが以上です。

### ○白方区住民

考え方を変えます。木造のほうがコンクリートより強いのだよ、そういう場合があるということですね。

### ○建設水道部長

強いというか長持ちするということです。木造であれば残すことは可能です。

## 7. 自由質問

### ○白方区住民

## 白方地区自治会 村政懇談会

今の時点で歩道整備の計画がありましたら、説明をしていただきたい。これは環境部会の中で歩道整備について委員の中で一度見てみようという話もございますのでぜひお願いをしたい。

2点目は、最近自転車の利用者が非常に多くなってきております。特に東海駅東口が、自転車が置けないほどいっぱいになっております。ぜひ駐輪場の整備を積極的にお願いしたい。

3点目は原子力機構百塚のところもしばらくは結論が出そうもないというところでございます。これは人の土地ですから止むを得ないと思いますが、歩道側の除草についてもう少しきちんとやっていただきたい。去年もこの会議の中で、「せっかく広い土地がございますから歩道よりは花壇くらい作ってもう少しきれいな管理をお願いしたい」といったことを言ったのですが、どうも進んでいない。それとあそこの雑草が生い茂って歩道の3分の1くらい草がかぶっている。雨季に入ったら歩くのも大変な状況で、どうもやる気配がないので、一昨日、全部除草しました。跡地の管理は持っているところで責任をもってやるように行政からも御指摘をいただければと思います。

### ○建設水道部長

村の歩道整備計画ですが、いま原電線を中心にやっております。その他の学区でも例えば信号機周りの子どもたちが滞留するところで危険なところをやっております。今年、原電線ひたちなか市側はほぼ予定していたところは終わりましたので、今年度は日立側、新白方小学校側を白方の佐和停車場線の交差点から国道6号に向かって整備する予定です。それ以後も継続的にやっていく予定です。道づくり基本計画ですが、これまで自治会の要望等々に基づいて整備計画を作ってきたわけですが、整備方針とか、こういった道路はこんな風にしましょうという方針が明らかでなくて全体像が見えてこないということで道づくり基本計画を今年作って、生活道路主体につくることになりましてけれど、その中で歩道の扱いについては、こういう考え方で整備しましょうという方針を今年まとめていきたいと思っております。

原子力機構百塚の跡地の雑草の件ですが、去年も御指摘いただいたということで私ども不手際があったこと申し訳ありません。

原子力機構さんの土地の草をお刈りになったと聞いたのですが、これについては、私どものほうから機構側に子どもたちが安全に通れないということは申し入れていきたいと考えておきます。

### ○経済環境部長

駅の駐輪場については、4箇所ございます。シルバー人材さんに整理整頓してもらってなんとか使っている状況かと思えます。駅東の日立側が過剰になっている現状かと思えますので、駐輪場を増床するにしても駅東に限定して作らなければならぬので、担当者も区画整理課と検討しながら頭を痛めている状況でございます。

## 白方地区自治会 村政懇談会

もう少しお時間をいただく形になると思います。よろしくお願いします。

### ○村松北区住民

茨交の晴嵐荘と駅までのバスが廃線になります。そんなに多くなくてもいいのですが、いざというとき駅まで車で行って置ける場所が東海村にはありませんので、一般の駐車場を駅前に要望したい。

### ○建設水道部長

議会の方でもここ一年くらい出ておりますので、内部で検討してまもなく終わるとい状況です。早めに駐車場の整備を駅西・駅東も含めて方向性を出して取り組んでいきたいと考えております。

### ○白方区住民

自分の足を悪くしてしまった。合同庁舎のところとジャスコ側の交差点2箇所をスクランブル交差点にして欲しいのですが。

### ○経済環境部長

スクランブル交差点ではなくて「歩車分離信号」ということで、信号を渡るときに右折車、左折車と交差しないようになっている。急いでいる方は斜めに突っ切る方もいらっしやるようですが、それは違反になるが黙認されている状況です。東海村では3箇所が歩車分離になっている。朝の通勤時間帯に車がかなり待つということで最初は不評でしたがだんだん皆さん慣れてきたという状況です。歩行者と交通量を調査しながら、慎重にしていくという形が求められると思いますので、何処も直していくという返事はできませんが、歩行者の事故が減るためにはいい方法だと認識されてきたのはいいことで、歩行者が多いところはそうしたいと思っていますけれども、推進をお約束する形にはなっていないと思います。誠に申し訳ありませんがスクランブルではありませんので、ぜひ直角に渡っていただきたい。

### ○白方区住民

ほとんどの方がスクランブルで歩いていますよね。できるのであればスクランブルにして欲しいなと思います。

### ○村長

われわれの方としましては、スクランブル交差点を要求しているのですが、警察で認めてくれていない。どういう風に違うのか、私は分からない。そういう声が強いと警察にはまた要望しておきます。

道づくりの基本計画ですが、私の考える道は、今までは道があってそこに住宅が張り付いて、そして非常に貧弱で危険度が高い道がありますよね。白方は特に原子力機構の社宅がある道路は危険なところがありますね。あそこは歩く人の幹線道路だろう、車を走らせるために私は作りたくない。極論を言えば車の走りづらい道を作るのが生活道路だと思っています。安心して歩ける道の一つ一つ作っていく、道に投資する金はそういうところに重点を移していきたいと思います。

# 白方地区自治会 村政懇談会

## 8. 閉会